



# 「ぼくの わたしの すきな 本」



(出版社: 講談社)

こんな本だよ

あべの六中の二年生のこう児と和美。生と会長にりっこうほしたなぞのみちる。みちるは、あべの六中を中学らしい中学にするために学園はしはいされていって、自由がうばわれていく。みちるの真の目てきをこう児と和美がつきとめるお話。

この本のこころがすき!

こう児と和美が中しんになって、クラスぜんいんがまけない心をもっていました。クラスぜんいんで力を合わせていたし、先生も一人きょうりよくして、みんなでがんばっていました。みんなで力を合わせて、みんなの心がいっしょになったから、みちるの真の目てきがわかったからわたしはこの本がすきです。みなさんもぜひこの本を読んでみてください。

本の名前

ねらわれた学園

本を書いた人

眉村 卓(作) / れい亜(絵)

学園で何が起こっているのか? そして、みちるの真の目的は? テンポよく進むお話に、つつい引きこまれてしまうよ。

